

報道関係者各位

東京大学大学院情報学環長 石田 英敬  
制作展担当教授 荒川 忠一

# 「東京大学第12回制作展」 開催のお知らせ



## BRIDGE

東京大学第12回制作展を開催いたします。是非、制作展の事前掲載および当日取材をお願い申し上げます。

### 開催概要

日時 : 2010年12月2日(木)～7日(火)  
11:00～19:00(会期中無休)  
会場 : 東京大学本郷キャンパス  
工学部2号館2階展示室・  
2階フォーラム(中庭)・9階92B  
最寄駅 : 南北線 東大前駅  
丸ノ内線/大江戸線 本郷三丁目駅  
千代田線 根津駅  
主催 : 東京大学大学院 情報学環・学際情報学府  
入場料 : 無料  
WEB : <http://i3e.iii.u-tokyo.ac.jp/>

### オープニングレセプション

日時 : 2010年12月2日(木) 16時30分～  
集合場所 : 東京大学本郷キャンパス  
工学部2号館2階フォーラム(中庭)  
※ 詳細につきましては4ページをご覧ください

### お問合せ

広報担当者連絡先(広報担当榑崎)  
phone : 080-4160-3260  
Email : [i3eexhibition@gmail.com](mailto:i3eexhibition@gmail.com)  
※ お電話によるお問い合わせは、報道関係の方に限らせて頂きます

## 東京大学制作展

東京大学制作展“iii Exhibition”は、東京大学大学院 情報学環・学際情報学府の学生を主体に、夏と冬の年2回開催されるメディアアートの展覧会で、2004年に講義の一環として始まりました。情報科学・社会情報学など、様々なバックグラウンドを持つ東京大学の学生たちの日々の研究の成果をわかりやすく、想像力豊かに表現することを目的としています。

当制作展は、各部門の統括を行う“プロデューサー”を中心に、個々の作品制作から会場設計、広報活動の企画・運営も含め、全てにおいて授業担当教員の指導のもと学生が主体的につくりあげています。様々な学生が集い、議論や試行錯誤を繰り返すことで、新しい表現の可能性を追求しています。今回は、“伝える”効果の最大化を目標としました。作品に実際に触れ、先端技術や文化的背景を五感で捉え、感じていただくことで、どなたにも楽しんでいただけるような展覧会となっております。

# 橋かける東大生

## “BRIDGE”

今回の制作展のテーマは“BRIDGE”。さまざまな専門領域のつながりの上に作品を制作することを目指しました。東京大学大学院 情報学環・学際情報学府は今年創立10周年を数えます。これまで多くの学際的試みが行われてきましたが、今回はその節目にふさわしい展覧会となるよう、作品ひとつひとつに対する議論を深め、東京大学制作展を行う意義を見つめ直しました。議論はコミュニケーションを生み、コミュニケーションは異分野間の理解を生みます。それは必ずしも学問だけに留まらず、大学と社会をつなぐ架け橋となるのではないのでしょうか。この展覧会を通じ、東京大学や研究活動をより身近に感じていただければ幸いです。皆様のご来場心よりお待ちしております。



## 荒川 忠一

東京大学制作展担当教員  
東京大学大学院 情報学環教授  
東京大学大学院 工学系研究科教授

本年度も無事“東京大学制作展 iii Exhibition12”を開催する運びとなりました。当制作展は、東京大学大学院 情報学環・学際情報学府の授業の一環として、学生達が自らの研究関心を表現する学際的实践の場という位置づけがなされています。今回も例年に変わらず、学生達の枠にとられぬ自由な発想・創造力・実行力がいかに発揮されており、ご来場された方々には驚きと発見をお持ち帰りいただけると思います。

さて、本年は情報学環・学際情報学府創立10周年という節目の年でもあります。この記念すべき年のテーマは“BRIDGE”です。6月に行われた“東京大学制作展エクストラ2010”で問い直した制作展の意義を、学生達がどのように昇華させ、次世代へどのような“BRIDGE”を架けていくのか、その答えがここにあります。力強く変化し続ける東京大学制作展を一人でも多くの方々に感じていただけますよう、皆様のご来場を教職員・学生一同、心よりお待ちしております。



## 坂田 圭史

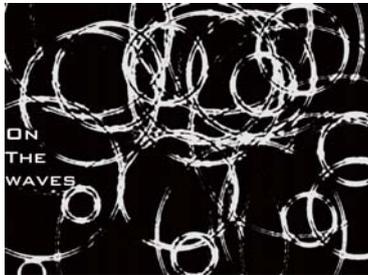
東京大学制作展プロデューサー  
東京大学大学院 学際情報学府 修士課程

「東京大学制作展ってなんの展覧会なの？」そんなことをよく聞かれます。「東京大学制作展はメディアアートの展覧会です」ともちろん答えるのですが、いまひとつピンとこない。“メディアアートとは何か”、これは私たちにとっても大きな問いです。ただひとつだけ確かなことは、メディアアートは、なにかをつなぐものだということ。技術と表現、人とモノ、人と人、メディアアートはこれまでも様々なものの中に存在してきたように思います。ここ東京大学大学院 情報学環・学際情報学府には様々なバックグラウンドを持つ多くの人が集まります。様々な研究分野をひとつの環としてつなぎ、メディアアートに対するひとつの解釈を紡ぎ上げるプロセス、それが“東京大学制作展 iii Exhibition”です。

今回の“iii Exhibition12”のコンセプトは“BRIDGE”。さまざまな専門領域間の“つながり”の上に表現された作品の数々をお楽しみください。その中でこの東京大学制作展が、東京大学と皆様との架け橋となることができれば幸いです。

## 作品紹介

今回の制作展では合計18点の作品を展示しております。以下に、代表作品を紹介させていただきます。



### On The Waves

中西 宣人

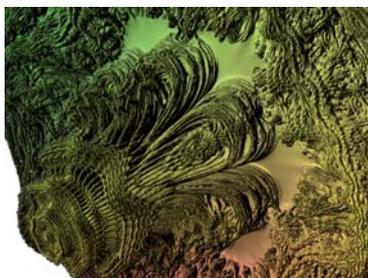
On The Wavesは液体を用いた音響作品です。桶から少量水を取り、作品の中に水滴を落としてみてください。あなたや他の体験者が作り出す波紋が混ざり合い、みんな音楽を奏でることができます。



### やりとり遊びが生まれるとき

栗山 貴嗣

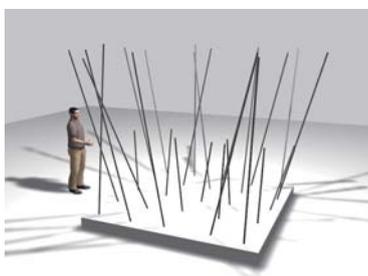
まだ言葉を話す前の赤ちゃん。でも何か通じ合っているかのように、やりとり遊びを親と一緒に作り出す。その仕組みを探るべく、赤ちゃんをロボットで再現しました。ぜひ「通じ合う瞬間」を体感してください。



### COMPLEX FREE TRIP

長澤 康平

数の世界は時に驚くほど美しいパターンを創り出します。そんな数の神秘を感じさせてくれる3次元フラクタルの、見たこともない不思議な魅力に満ちた空間を自由自在に探索してみてください。



### Autonomous Kinetic Bamboo

武井 祥平・飯田 誠・苗村 健

狭隘なスペースから大きく伸張するロッド群が、環境の変化に応じてその形態を変化させます。この作品は、私達が考案したリール式アクチュエータの技術によって実現されています。

その他の作品など、展示作品に関する詳細な情報は下記のwebページに掲載しております。

<http://i3e.iii.u-tokyo.ac.jp/i3e12/i3e-works.html>

# オープニングレセプション

是非お越しの上、取材及び掲載のほどよろしくお願い致します。

開催日時：2010年12月2日（木）16時30分～

集合場所：東京大学 本郷キャンパス 工学部2号館2階フォーラム（中庭）

16時15分：受付開始（於：工学部2号館2階フォーラム）

16時30分：オープニングセレモニー（於：工学部2号館2階フォーラム）

16時45分：ギャラリーツアー

以下の経路を巡りながら各作家による作品の説明・実演を行います

\* 工学部2号館2階フォーラム

\* 工学部2号館2階展示室

\* 工学部2号館9階92B教室

18時15分：ポスターセッション兼懇親会（於：工学部2号館9階92B教室）

2010年12月2日（木）16時30分よりオープニングレセプションを開催いたします。セレモニーでは、担当教員荒川忠一および学生責任者坂田圭史より皆様にご挨拶を申し上げます。ギャラリーツアーでは各会場をご案内しながら、各作家が各々の作品をご紹介します。その後、作品概要を説明するポスターをご覧いただきながら、担当教員や作家との懇親会を開催いたします。皆様との懇親の場となれば幸いです。是非ともご参加くださいますよう、よろしくお願い致します。

## 会場案内図

